

課題設定の方法を身に付ける取組

【活動のねらい】

小論文の作成を通して、論理的思考力や批判的なものの見方・考え方を身に付ける。

【活動内容】

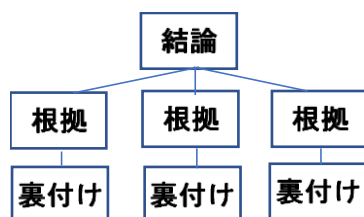
社会問題をテーマとしたブックレットの要約・批評文を作成し、作成した小論文について生徒同士で交流する。

【取組の概要】

○ 取組の大まかな流れ

- ①簡単な文章を読んで、筆者の問い・主張・根拠を読み取る練習をする。
※手法「ピラミッドストラクチャー」
- ②論理的な文章を書く練習をする。
※手法「パラグラフライティング」
- ③社会問題をテーマとしたブックレットから生徒が選んで、要約・批評する。
- ④作成した小論文について生徒同士で交流して、相互評価を行う。

○ 手法「ピラミッドストラクチャー」



「ピラミッドストラクチャー」：書かれている問いに対する筆者の根拠を構造的に整理する手法。

※ 作成の手順

- ア 主張を決める。
- イ 論理の枠組みを考える。
- ウ 情報をグループ化する。

○ 手法「パラグラフライティング」

「パラグラフ」：あるトピックについて述べた文の集まり。

※ 作成の手順

- ア 最初に、1つのパラグラフで主張したい内容を一文で要約する。
- イ 次に、アで要約した主張に対して、具体例や主張した理由を書く。
- ウ 最後に、パラグラフ全体のまとめを書く。

作成のポイントは、1つのパラグラフに、1つのトピックだけを述べることである。冒頭に主張を書くことで、読み手に自分の考えを伝えやすくなる。

○ 教科・科目での指導との関連

次の教科・科目の指導内容と関連を図り、小論文指導を充実させる。

- ・国語（国語総合）B書くことイ「論理の構成や展開を工夫し論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめること」
- ・国語（国語総合）B書くことエ「優れた表現に接してその条件を考えたり、書いた文章について自己評価や相互評価を行ったりして、自分の表現に役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること」
- ・情報（社会と情報）ウ情報の表現と伝達「情報を分かりやすく表現し効率的に伝達するために、情報機器や素材を適切に選択し利用する方法を習得させる」

【指導上の留意点】

- 小論文の交流と相互評価については、互いに小論文を評価し合うことで、どうすれば、よりよい要約や批評となるかなど、生徒同士で学ぶ機会となるように留意する。